

近三ビルテナントの皆様

近三ビルにおける BOMA 360 Performance Programの取得について



前略 いつも近三ビルをご利用いただきありがとうございます。

さて近三ビル(近三ビルディング)は、全米ビル協会(BOMA International; Building Owners and Managers Association International)が実施する優良ビルの評価制度である「**BOMA360 Performance Program**」(以下、**BOMA360**)の申請を行い、2020年第3四半期において10月20日に**BOMA360 認証**の通知を受けましたので皆様にご報告致します。

BOMA360は2009年以来、現在までにアメリカを中心に、カナダ、中国、コロンビア、日本、メキシコにおいて全世界で2400棟の認証物件があり、認証されたビルの延べ床面積で言うと約7,000万㎡になるとのことです。日本では①本郷瀬川ビル(文京区)、②秋葉原UDX(千代田区)、③赤坂インターシティ(港区)、④品川シーズンテラス(港区)、⑤懇話会館(中央区築地)、⑥角若松ビル(藤沢市)に続き、**7番目の取得事例**となります。

BOMA360は、①ビルの運営管理、②生命の安全/警備/リスクマネジメント、③訓練と教育、④エネルギー、⑤環境・サステナビリティ、⑥テナントとの関係及び地域社会への貢献の6つのカテゴリーについてポイント制で認定を受ける構成となっており、まさにビルを360度全方位から評価する制度となっています。

近三ビルはエネルギー、環境・サステナビリティの分野で、2018年5月に米国グリーンビル協会(USGBC)よりLEED-Gold認証を取得しておりますが、自社でビルを運営している弊社にとっては、日頃の取り組みが国際的なビル管理の基準と比較してどうかを確認する機会となり、また、ポイントの取得に至らなかった部分が新たな経営課題として見えてまいりました。

近三ビルはさらに快適なビル運営を目指して取り組みを進めてまいります。草々

近三商事株式会社
代表取締役社長 森 隆
代表取締役専務 森 正隆